

## 特集 IV

## Y・CD包接クルクミン

THCへの変換効率向上を  
確認

## シクロケム

シクロケム(東京都中央区、03-6626-1511)は、ウコンなどに含まれるポリフェノール・クルクミンをγシクロデキストリン(γ-CD)で包接した「クルクミンγ-CD包接体」

をスポーツ分野に向けて提案している。

クルクミンの機能性については肝機能改善効果が最も知られているが、疲労回復、筋肉損傷予防、抗炎症といった効果も明らかにされており、実際

に海外の研究ではアスリートのパフォーマンス向上効果が報告されている。

一方、同社では難水溶性のクルクミンをγ-CDで包接し、体内への吸収率を格段に向上させることに成功。さらに、最近の研究ではγ-CD包接によってクルクミンの還元型であるテトラヒドロクルクミン(THC)への変換率が大きく向上

することも確認された。

THCはクルクミンが大腸菌などの腸内細菌に代謝されることで生成され、代謝前のクルクミンよりも優れた機能を発揮することが分かっている。

そこで、クルクミンγ-CD包接体および一般的なクルクミン原本に大腸菌を添加したインビトロ試験を行ったところ、γ-CDを包接した群で

はTHCへの変換が確認された一方、クルクミン原本ではTHCの生成は認められなかった。

同社では、これらの研究成果から、生体内への吸収性に加え、THCへの還元効率の高さも「クルクミンγ-CD包接体」の差別化ポイントと設定し、拡大が続くスポーツニュートリション市場に向けて、その有用性を訴えている。